

1. 人間ドックの予約はお早めに！

健保の人間ドック補助申請は、毎年1月末×切としていますが、

今年度は来年3月末まで延長します。

人間ドックで早期に癌が見つかることがあります。医療機関によっては、

年内の人間ドックの予約が埋まっているケースも出てきています。

30歳以上で人間ドックを希望される加入者の方は、予約を急いでください。



2. ジェネリック医薬品(後発薬)を希望しましょう！

調剤薬局の窓口でもらう薬は、「ジェネリック医薬品」を希望して下さい。

ジェネリック医薬品は、効果が変わらず安価なので厚生労働省も積極的に推奨しています。健保組合の財政面からも願います。

ジェネリック医薬品を選択することもできたが、処方箋通りに先発薬で3月～5月に支払を行なった方を対象に、封書「ジェネリック医薬品をお使いいただくために(ご案内)」をお送りしました。

もしも、ジェネリック医薬品を選んでいただけていたら、ご自身の負担がどれだけ減ったかを記載しています。

3. 第1回キッコーマンウォーキングキャンペーン終了

6/16～8/15の2か月間の歩数を記録していただくキャンペーンが終了しました。

参加賞該当の7万歩以上を歩いた方は、700名超。

42万歩以上を歩き、Web地図上の富士山に到達された方は、400名を超えました。

賞品は10月初旬までに、該当の方の職場にお送りいたします。

まだまだお家で過ごす時間が長く、運動不足になりがちな状況は続きますので、ぜひ今後も運動する習慣を続けましょう。

4. 9月に特定保健指導の案内をします

昨年度受診された「定期健康診断」や「人間ドック」の検査結果をもとに、生活習慣病の発症リスクが高い方を対象に、「特定保健指導」の案内をお送りする予定です。

「特定保健指導」は、専門スタッフ(看護師、保健師、管理栄養士など)が生活習慣を見直すサポートを行なう内容となっております。

生活習慣病は日本人の死亡原因の約6割を占めると言われています。

当健保においても、血圧・血糖・脂質などの値が高く、生活習慣病の発症リスクが高い方を減らすことが大きな課題となっております。